



2025,02,27

No. 183

申 32 号

物価高に負けない輸送サービス労働に相応しい

「2025年度 賃金のベースアップ」の実施と、

真の笑顔と活気あふれる職場を創造する申し入れ

2025 春闘 JTSU

2月26日(株)JR東日本運輸サービスへ提出

ベースアップ

全組合員の
基本給を

一律

15,500 円

“働きがい”“生きがい”“こころの豊かさ”と
安心した生活設計を構築していくために

定期昇給の実施

申
し
入
れ
事
項

1. 「物価上昇分を考慮した生活維持向上分としてのベースアップ」を基礎に、2025年4月1日に在籍する全社員の基本給を一律15,500円(定期昇給を含まない)引き上げること。
2. “働きがい”“生きがい”“こころの豊かさ”と安心した生活設計を構築していくために定期昇給を実施すること。
3. この要求に対する団体交渉を速やかに調整し開催すること。
4. 回答については、2025年3月31日までにを行うこと。

2024年度実質賃金 (厚生労働省発表による)

▲0.2% (3年連続でマイナス)

消費者物価指数 (持ち家の帰属家賃を除く総合)

3.2%上昇

賃金が物価上昇に追い付いておらず、

物価上昇に負けない「賃金のベースアップ」の必要性は明らか!

日々の安全・安定輸送確保に尽力しているすべての仲間の労苦に応え、

働きがい・生きがい・こころの豊かさを実感できる環境と

「賃金のベースアップ」を実現するべきだ!